

新型コロナウイルス変異株（デルタ株）確定について

本県のデルタ株スクリーニング検査（L452R 変異株 PCR 検査）で陽性となった新型コロナウイルス感染症患者の7検体について、保健環境科学研究所で検査（ゲノム解析）したところ、いずれもデルタ株（インドで最初に検出された変異株）であることが確認されました。

変異株についても、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの対策は有効であるため、県民の皆様への感染防止対策への御協力をお願いいたします。

(1) 変異株（デルタ株）の確定患者について

No.	年代	性別	症状・経過	備考
332	30代	男性	7月中旬 陽性判明	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴なし
333	50代	男性	7月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴あり
334	50代	男性	7月中旬 陽性判明 宿泊療養中	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴なし
335	50代	女性	7月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴なし
336	30代	男性	7月中旬 陽性判明	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴あり
337	30代	女性	7月中旬 陽性判明	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴なし
338	10歳未満	男性	7月中旬 陽性判明	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴なし

●新型コロナウイルス変異株について

ヒトへの感染性・伝播のしやすさ、重篤度、ワクチンや治療薬の効果への影響などの性質が変化した（またはその可能性のある）新型コロナウイルス。デルタ株は特に感染性が強い変異株として流行が懸念されている。デルタ株スクリーニング検査ではL452R 変異の有無を確認するもの。デルタ株スクリーニング検査では、イプシロン株やカッパ株なども検出される。

※今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、患者やご家族のプライバシーに格段の御配慮をお願いします。

熊本県健康福祉部健康危機管理課
問合せ先：上野、神西、益田、宮本
電話：096-333-2630（内線5935）